市報 うんなん

12
2019
No.181

集え!サッカーキッズたち!!　第１回キッズサッカーフェスティバル（5ページに記事掲載）

2ページ　ふるさと納税
4ページ　雲南市の秋祭り
6ページ　うんなん日和
10ページ　病院だより
14ページ　わが家のHOPE
17ページ　市役所からのお知らせ など
32ページ　イベント情報 など

カヤックやレガッタの試乗体験もできました♪
さくらおろち湖まつり2019（6ページに記事掲載）

雲南市を応援していただき ありがとうございます!!

雲南市ふるさと納税

【問】政策推進課　☎0854-40-1011

雲南市のまちづくりに全国からたくさんのご寄附をいただいています。

応援メッセージの紹介

寄附者の皆さんから
たくさんの応援メッセージを
いただきました。
その一部を紹介します。

雲南市出身者です。貢献できることを嬉しく思います。また、返礼品も楽しみにしています。活気のあるまちづくり、応援しています。

妻の地元です。過疎・高齢化の波に飲まれず、これからも自然豊かな土地で得られる産物を育てていってください。

昨年の返礼品のお米がおいしかったので、今年も申し込みました。これからもおいしい米づくりを頑張ってください。

きれいな桜を見るのが楽しみです。豊かな自然をこれからも守っていってほしいです。

旅行で訪れた際に、自然・食べ物・人すべてが好きになりました。また行きたいと思っているのでさらなる活性化期待しています。

良いところですね。松江に帰省する際に、ときどき立ち寄ってスケッチしたり、温泉に入ったりしています。

吉田町の鉄の歴史を今に伝える町並みやそれを伝える人たちの情熱が素晴らしいです。これからも応援しています！

木次のアイスクリームは、日本で一番おいしいアイスです。木次のアイスクリームをふるさと納税でいただくことができて嬉しいです。

若者たちが雲南市でチャレンジし、活躍できれば、地域活性にもつながるし、魅力のある市になると思います。応援しています。

自然豊かな雲南市、応援しています！いつか旅行で訪れたいと思います。

木次の牛乳は唯一無二の最高の牛乳！好きすぎて春には京都から牧場まで伺いました。素敵なカフェもあり、自然豊かな明るいまちの様子も気に入りました。また出掛けたいです。

旅行した際に食べたお米がおいしかったので申し込みました。これからもみんなが喜ぶおいしい食べ物を作る産業を大切にしてほしいです。

先日、瑞風バスで雲南市を訪れたとき熱烈歓迎してくださいました。一生忘れません!!

昨年もふるさと納税の返礼品で、お茶を贈っていただきました。とても美味しかったです。今後も、おいしいお茶を作っていってください。

未来を見据えた政策に賛同しました。地域の持続的な発展にご活用ください。

平成30年度　95,473,055円　4,157件

●使途別寄附状況

使　　途	寄附件数(件)	寄附金額(千円)
1．子ども・若者チャレンジ（スペシャルチャレンジ）に関する事業	1,075	22,907
2．大人チャレンジ（地域自主組織）に関する事業	139	2,496
3．定住に関する事業	129	2,327
4．保健・医療・福祉に関する事業	370	6,854
5．教育・文化・平和に関する事業	263	8,365
6．産業に関する事業	177	3,129
7．市長が選定する事業	1,842	37,354
8．ＮＰＯ支援に関する事業	162	12,041
合　　計	4,157	95,473

平成30年度のふるさと納税を活用した主な事業

「幸運なんです。雲南です。」体感フェア

活用額　874千円

雲南市の一大イベントである「桜まつり」で、雲南市の魅力を市内外に発信するため、市内の中高生や大学生、若者、地域住民も一緒になり、学生らが企画した「さくらカフェ」などの「うんなん若者プロジェクト」を行い、雲南市の桜まつりを盛り上げてくれました。

＊参加した中高生・大学生　33人
＊雲南食堂出店団体数　32団体

30歳の成人式支援事業

活用額　250千円

「30歳の成人式in雲南市」を行い、雲南市出身者や在住者約100人が参加しました。

これからの自分や雲南市について語り合う場も設けられ、活発な意見交換が行われました。

また、定住に関する相談窓口PRも併せて実施し、参加者から、「雲南市に帰りたい」、「雲南市へ定住する計画を立てている」などの声も聞かれました。

健康教育事業

活用額　399千円

平常時の地域づくりの中で、防災の視点をもった健康教育を地域自主組織と行政が連携し実施しました。

観光宣伝事業

活用額　699千円

雲南市を紹介するパンフレットを作成し、TWILIGHT EXPRESS瑞風のお客さんなどに配布し、繰り返し寄附いただける方の獲得や特産品などのPRを行いました。

あわせて初動体制強化のため、市民へ啓発用リーフレットと、保健活動に必要な防災用救急セットを市役所本庁舎、各総合センターへ設置しました。

産業事業

活用額　658千円

首都圏における全国規模の展示会に共同出店。通販、ECサイト※事業者や大手食品仕入れ業者等に対し、商品PR、販路開拓を行いました。

※ECサイト：自社の商品やサービス等を独自運営のウェブサイトで販売するサイト

ふるさと納税クラウドファンディングのお礼

平成30年度、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施し、多くの方にプロジェクトに賛同いただき、ご寄附をいただきました。

スペシャルチャレンジプロジェクト

寄附受付期間　5月18日～3月31日
寄　附　額　580,000円
（寄附総額　22,907,055円）

コミュニティナースプロジェクト

（実施主体：NPO法人おっちラボ）

寄附受付期間　6月13日～3月31日
寄　附　額　12,041,000円

永井隆記念館プロジェクト クラウドファンディング実施中

12月末まで

◆市へ直接寄附される場合　社会教育課へ問い合わせください。

◆ふるさと納税サイトから申し込みされる場合

ふるさとチョイス (https://www.furusato-tax.jp/gcf/643) から申し込みください。

※詳しくは市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ先】
社会教育課　☎0854-40-1073

雲南市の秋祭り

10/27日 みとやっこまつり ～ふれあう つながる ひろがる輪～

第40回みとやっこまつりが三刀屋文化体育館アスパルで開催されました。

三刀屋こども園の鼓笛隊で始まり、約310人の参加による「梅が香音頭踊り」、三刀屋保育所・アスパル音楽教室・三刀屋太鼓・三刀屋中学校・三刀屋高校吹奏楽部のステージイベント、さらに40周年特別企画 石見神楽「都治神楽社中」の皆さんによる迫力ある大蛇の舞で会場全体が熱気に包まれました。また、餅まきや地元特産品の出店、体験コーナー、文化協会三刀屋支部による文化作品展など地域が一体となり、大勢の来場者で盛大に沸きました。

梅が香音頭踊り

10/27日 ななかまどフェスタ

第15回ななかまどフェスタが吉田交流センター周辺で開催されました。

地域のグルメや特産品販売、体験コーナーが集まったテント村や町内の皆さんの作品を展示した文化展が行われ、ステージイベントでは、町内保育所や小中学校の発表の他、ダンスや安来節＆どじょうすくい、鋼戦隊ムラゲレンジャーショー、バンド演奏があり、会場を盛り上げました。隣接する吉田勤労者体育センターでは、第15回日本たまごかけごはんシンポジウムも開催され、一体となった会場は大勢の来場者で大盛況でした。

吉田小学校の鼓笛隊による演奏

11/3日 きすきがっしょ祭り

第37回きすきがっしょ祭りが木次小学校で開催されました。

絶品グルメや特産品が集まったテント市、体育館内では各団体の皆さんの活動紹介や作品を展示した文化展、ステージイベントでは「木次子ども園、木次小学校4、5年生、木次中学校吹奏楽部」の皆さんや、TEAM輪音天咲の皆さんが出演し、大いに盛り上がりました。

その他にもさまざまなステージイベントや体験コーナーがあり、天候にも恵まれ大勢の来場者でにぎわいました。

木次こども園の園児たちによる
『これが日本のお祭りさ!!』の一幕

10/13日 掛合町ふるさとまつり

第37回掛合町ふるさとまつりが掛合中学校周辺で開催されました。

今年のステージイベントの「かけやふるさと“力”自慢大会」や「小川たける ＆ 山下時子 歌謡ショー」では、大変盛り上がりました。

また、恒例の「むかで駅伝2019」では、工夫を凝らした仮装や息の合った走りで、沿道の声援を受けながら、約２kmのコースを走り抜きました。

小学生限定「子むかで競走」は初めて町外からの参加もあり、全チーム元気いっぱいな掛け声と懸命な走りに会場も大いに沸きました。

小中学生と掛合太鼓保存会の総勢100人を超える「掛合太鼓揃い打ち」でまつりも最高潮に達し、地域の皆さんの参加・協力により掛合町の一大イベントは大勢の来場者でにぎわいました。

掛合太鼓揃い打ちの様子

10/20日 大東よいとこ祭

第37回大東よいとこ祭が大東地域交流センターで開催されました。

子どもたちも一緒に踊る「よいとこ総踊り」をはじめ、大人気の「よいとこ戦隊ダイトレンジャーショー」などのステージイベントや30店舗を超える出店のテント村、文化展などのさまざまな催しが行われ、大勢の来場者で会場は熱気に包まれました。

ダイトレンジャーが必殺技で敵を撃退

10/27日 加茂よっといで祭り

第６回加茂よっといで祭りが、加茂健康福祉センターかもてらす周辺で開催されました。

オープニングイベントの餅まきに始まり、ステージイベントでは、加茂中学校吹奏楽部の演奏、地元ミュージシャンによるライブや演歌、ユニークな創作銭太鼓など、多彩な出演者に会場の熱気は高まりました。テント村の「よっといでマルシェ」は、飲食を中心に20店舗近くのブースが並び、食事コーナーは、開始30分でほぼ満席になりました。今年から新設した子ども向けエリア「よっといで！キッズパーク」では、大人気ふわふわドームをはじめ、ボルダリング体験ブースや自衛隊車両展示、サッカーボウリングのアトラクションなど、まるで遊園地のようなにぎやかさでした。

館内でも多くの団体による出展ブースが並んだほか、町内の皆さんの作品展示コーナーなど、さまざまな催しがあり、大勢の来場者で大いに盛り上がりました。

会場の様子

うんなん日和

まちの話題を紹介します

雲子ちゃん

10/4（金） 介護予防講演会

介護予防講演会を木次経済文化会館チェリヴァホールで行い、約210人が参加しました。

講師に医学博士、歯科博士、薬学博士で雲南市特別名誉顧問である堀（ほり） 泰典（やすのり）さんを迎え、「認知症とがんにならないために」と題して、堀さんが考案された認知症およびがんの予防法について講演されました。

会場の皆さんは実際に体を動かしたり、ときには堀さんの話に笑いながら聴講しました。

▲講演する堀さん

10/9（水） 雲南市総合社会福祉大会

令和元年度雲南市総合社会福祉大会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、地域自主組織や民生児童委員協議会など社会福祉関係者らが参加しました。

第一部では、今年度100歳を迎えられる方々へ内閣総理大臣からの祝状と記念品、101歳を迎えられる方へ速水市長から祝詞と記念品、長年地域福祉の充実に貢献された方へ雲南市社会福祉協議会の秦和（はたかず）夫（お）会長から表彰および感謝状がそれぞれ贈られました。

第二部では、「平素の地域づくりで大規模災害に備える」と題して、日野ボランティア・ネットワーク（鳥取県）の森本（もり もとよしき）智喜さんによる講演が行われました。

▲内閣総理大臣祝状伝達の様子

10/9（水） 第1回「子どもギカイ」応援ゴルフコンペ

第１回「子どもギカイ」応援ゴルフコンペが地域づくり団体「サンカクカフェ」および「うんなんしー」の主催でクラシック島根カントリークラブで行われ、市内外から49人が参加し、参加者たちはより高い賞をめざし、スコアを競いました。

「子どもギカイ」（11月30日開催）とは、大人と子どもの交流を生み、「子どもの想いがカタチになる」活動を図ることを目的に行われ、ゴルフコンペの収益は子どもたちが「地域づくり」をテーマに話し合い、決定した内容を実現する際の「予算」として使用されます。

▲ゴルフコンペに参加した皆さん

10/9（水）～10/11（金） 『夢』発見ウィーク（中学3年生職場体験学習）

市内の中学３年生310人が職場体験学習（『夢』発見ウィーク）を行いました。今年度は受入希望のあった市内の162事業所全てで生徒が職場体験を行いました。生徒たちは３日間の体験に向け、１学期から自分の適性を知る活動や、「働く」ということを考える学習、接遇研修や面接に取り組み、準備を進めてきました。

生徒の感想より

大変なことが多かったけど、たくさんの人と協力して活動できたし、「本当に助かった」と言ってもらえてすごく嬉しかったので３日間頑張って良かったと思いました。
この３日間で学んだことを自分の将来を決めるときに活かしたいと思いました。

この職場体験でたくさんのことを学びました。最初は仕事がないときはただ見ているだけだったけど、２日目や３日目は、自分で仕事を探して実行できたことがこの３日間で成長できたことだと思います。

３日間の体験とその前後の学校での学びがつながりながら、「働く」ということにしっかりと向き合うことができたようです。今後の市内の中学３年生の生き方に価値のある学びが生まれました。ご協力いただいた事業所の皆さんありがとうございました。

来年度も引き続き取り組んでいきます。

▲自動車整備工場での体験

▲農産加工場での体験

10/14（月・祝） 第1回キラキラ雲南キッズサッカーフェスティバル

第１回キラキラ雲南キッズサッカーフェスティバルが松江シティＦＣとキラキラ雲南の主催により大東公園体育館で開催され、市内外の小学１年～３年生で構成された12チーム約120人が参加しました。

５人制（キーパーなし）、競技時間は15分（７分ハーフ、ハーフタイム１分）で行われ、勝利をめざしてボールを一生懸命追う選手たちとそれを応援する保護者で、会場は大いに盛り上がりました。

また、当日の大会運営には地元中学生クラブチームF.C.UNNAN（エフ シー ウンナン）の選手たちがボランティアとして参加し、大会運営を支援しました。

▲戦いを終えた選手たち

10/22(火・祝) ママじかんandお父さんと一緒「Let's(レッツ)カーニバル　公園マルシェin加茂中央公園」

子育て中のママやパパ、子どもたちのためのイベント「Let's カーニバル 公園マルシェin加茂中央公園」が、加茂中央公園でママじかんandお父さんと一緒（代表　高木奈美(たかぎなみ)さん）の主催により開催されました。

これは、雲南市協働で叶える市民活動促進事業の助成を受け、雲南市商工会青年部加茂支部や加茂まちづくり協議会等の協力を得て実施されました。

マルシェのFOOD(フード)ブースは、地元の飲食店中心に11店舗、手仕事ブースは、アクセサリー等７店舗、宝探しやロープクライミングなどの遊びブース５店舗が出店し、約2,800人の来場者でにぎわいました。

また、スローモビリティ※1の試乗会や三刀屋高校ダンス同好会、Yu-Gaku(ユーガク)加茂スポーツクラブ　HIP HOP(ヒップホップ)ダンス教室によるダンスの披露もあり、メインイベント「パプリカ※2をみんなでおどろう！」では、たくさんの子どもたちが参加しダンスを楽しみました。

※1 スローモビリティ：電動低速車両
※2 パプリカ：〈NHK〉2020応援ソングプロジェクトのプロジェクト曲

▲パプリカに合わせて踊る子どもたち

市長コラム column

社会課題解決の取り組みを「チーム雲南市」の旗の下、地域全体で進めましょう

元号が令和となり、「即位礼正殿の儀」が執り行われた10月22日、天皇陛下が即位を宣言されました。

外国からは、令和を「ビューティフル・ハーモニー」と表す例が伝えられています。その言葉通り令和が「美しい調和」の時代を表すとするならば、国内外が政治経済社会的に混沌としている中、「美しい調和」の取れた社会をめざす取り組みを力強く進めていく宣言を全世界に発信されたことになると存じます。

雲南市は、先月11月1日(金)で合併15周年を迎えました。この間、市民と協働のまちづくりによりさまざまな取り組みを進めてきましたが、平成28年10月には任意団体である「プラチナ構想ネットワーク」からプラチナ大賞・総務大臣表彰をいただきました。この大賞は、雲南市の進めてきたまちづくりについて、老若男女がプラチナのようにキラキラ輝いている自治体をめざす取り組みにかなう、と評価されたことによるものです。

しかし、そうした評価を受けた雲南市も、人口減少、少子高齢化が一層進みつつあるだけに、市民が、誇りを持ち、キラキラ輝きながら暮らし、取り分け健康長寿・生涯現役を実現できる社会の構築に向け、まちづくりを進めなければなりません。

そんな中、11月2日(土)に社会福祉法人よしだ福祉会の創設25周年式典が行われました。同福祉会では平成6年4月に全国で2番目となる高齢者総合福祉施設「ケアポートよしだ」を開設され、高齢者にとどまらず老若男女の保健、医療、福祉、介護対策に取り組まれてきました。

雲南市になってからは、その敷地内に住宅型有料老人ホーム「さくらんぼ」、小規模多機能型居宅介護事業所「ふかのの里」を開設され、同種の事業「とちのみ」（平成28年から看護小規模多機能型居宅介護事業所に変更）と高齢者簡易宿泊施設「瑞光」を吉田地内に開設されました。こうした取り組みは、まさに今で言う地域包括ケア社会の構築であり、国に先駆けた偉大な取り組みであることから、その快挙に万雷の拍手を贈る次第です。

そうした進取の気鋭の志を市民一人ひとりが抱きつつ輝き、認め合い、調和し、ソーシャルチャレンジバレーを掲げる「チーム雲南市」の旗の下、新しい年を迎えたいと思います。

▲記念式典であいさつする速水市長

10/20(日) さくらおろち湖祭り2019

さくらおろち湖祭り2019をさくらおろち湖ボート競技施設周辺で開催しました。

ステージでは、横田高校吹奏楽部の演奏から始まり、ご当地戦隊ショーやよさこい踊り、神楽、太鼓などで来場者を魅了し、会場内では、パトカー、消防ポンプ車、除雪車の展示、そして、特産品の販売や飲食ブースもあり、多くの来場者で賑わいました。

また、第５回さくらおろち湖写真コンテスト受賞者への表彰も行われた他、尾原ダム環境美化活動等協力団体への感謝状の贈呈を「さくらおろち湖祭り2019」にて行いました。

この表彰は、さくらおろち湖（尾原ダム）周辺で平成24年から年２回開催されている尾原ダム環境美化活動に社会貢献活動としてご賛同いただき、10回以上参加いただいている企業・団体に対し、感謝状を贈呈するものです。感謝状の贈呈は、尾原ダム水源地域ビジョン　速水雄一推進委員長より企業10社へ贈呈されました。

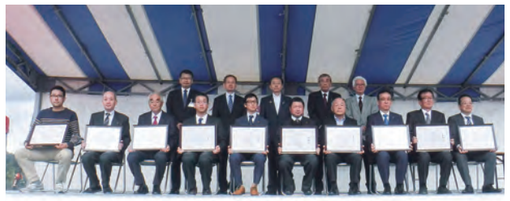
▲鋼戦隊ムラゲレンジャーショー

▲会場の様子

▲TEAM 輪音天咲によるよさこい

表彰企業　（順不同）

企業・団体名
株式会社 ウエスコ島根支社（松江市）
株式会社 大隆(だいりゅう)設計（三刀屋町）
株式会社 荒谷(あらたに)建設コンサルタント（木次町）
株式会社 シーエム・エンジニアリング 島根支社（出雲市）
株式会社 トーワエンジニアリング（出雲市）
株式会社 藤井基礎設計事務所（松江市）
幸和建設 株式会社（木次町）
島建(しまけん)コンサルタント 株式会社（掛合町）
株式会社 古川コンサルタント（三刀屋町）
株式会社 ワールド測量設計（木次町）



▲表彰企業・団体の皆さん

10/25(金) 主要地方道大東東出雲線奥小河内工区工事起工式が行われました

島根県が施工する主要地方道大東東出雲線奥小河内工区道路改良工事の起工式が主要地方道大東東出雲線改良整備促進期成同盟会（会長　松本廣志(まつもとひろし)さん）により開催されました。奥小河内工区（延長795m）は雲南市から松江市・安来市方面へ抜けるルートの市境にあり、道幅が狭くカーブの連続する未改良区間です。大型車の通行がある中で大型車同士の離合ができない区間があるなど安全性の確保に課題があったことから、このたび工事に着手されました。今後の順調な事業進捗と地域の発展が期待されます。

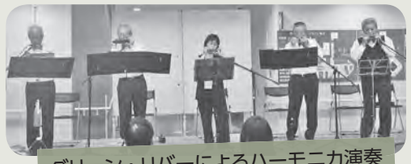
▲松本会長のあいさつ

雲南病院だより

第９回病院祭「いま、おもいをかたちに　～歴史を背に、未来を胸に～」

遑見名誉会長

メインステージの様子


グリーン・リバーによるハーモニカ演奏

ほたるキッズによるオープニング

よもぎによるライブステージ

中林知香さんと LiLica* さん

10月19日㈯、病院祭を開催しました。第9回となる今年は、新病院完成グランドオープンを迎えるにあたり、これまでの感謝の思いとこれからの覚悟を、「いま、おもいをかたちに　～歴史を背に、未来を胸に～」というテーマに込めて開催しました。

当日は、約３００人の方が来場されました。院内保育所ほたるキッズの子どもたちによるオープニングイベントで楽しく和やかにスタートした病院祭。

午前は、公益社団法人全国自治体病院協議会名誉会長の遑見公雄さんを講師に招き、「生命輝かそう雲南の人々」と題して講演をいただきました。「市立病院は、市役所のためのものでもない、医師のためのものでもない、そこで働く医療職のためのものでもない、『住民のための病院』である。住民一人ひとりが〝おらが病院『Hospital of the citizen（住民の病院）、Hospital by the citizen（住民による病院）、Hospital for the citizen（住民のための病院）』〟として必要とし、また支えていくことが、市立病院がこの先も在り続ける唯一最大の道」と話され、市民の皆さんと共に歩む地域医療の進むべき道をご教示いただき、自治体病院としての役割をも再認識できた大変有意義な時間となりました。

午後からのステージイベントでは、グリーン・リバーのハーモニカコンサートで素敵な音色が会場に響き渡り、「懐かしい曲を心地よく聞かせてもらいました」と感想をいただきました。ピアノ弾き語りデュオ よもぎの二人による温もりあふれるライブステージでは「とてもかわいらしかったです。のびやかな歌声に惹き込まれました」と感想をいただきました。毎年恒例の病院ボランティアの皆さんと職員による安来節ショーは、「今年も大変素晴らしかった。たくさん練習されたのでしょうね」とボランティアの会の皆さんと職員との連携に労いの言葉をいただきました。シンガー中林知香さんとエレクトーン奏者 LiLica*さんのコラボによるライブステージは、魅力的な透き通った歌声に会場が包み込まれ「魅了されました」と感想をいただきました。最後に会場の皆さんと共に「ふるさと」を合唱しました。

展示コーナーでは、春殖地区振興協議会によるコウノトリの会の活動やサロン活動の様子、久野地区による研修医や医学生の地域暮らし体験受け入れ事業の紹介、また今年結成10周年を迎えた雲南市立病院ボランティアの会による日頃の活動を紹介いただきました。

医療体験コーナーでは腹腔鏡や縫合体験、健康コーナーでは身体計測や血管年齢・骨密度測定・健康クイズ・栄養相談など、待ち時間が発生するほどたくさんの方に来ていただきました。屋外でのスローモビリティ※乗車体験、ブリヂストン免震体験も盛況でした。飲食コーナーでは、FELICE・カフェひだまり・㈱光洋ショップープラス・タピオカ専門店ORO三刀屋店により、多くのメニューを提供いただき、来場された皆さんに満足いただきました。また、院内各所に小原流の生花の展示をしていただき、文字通り病院祭に花を添えていただきました。

たくさんの方々のご協力により、第9回の病院祭が開催できました。地域の皆さんとの親睦を深め、病院のことを知り身近に感じていただくことを目的に、今後も病院祭を開催して行きたいと思います。

※スローモビリティ：電動低速車両

縫合体験

腹腔鏡体験

血圧測定

免震体験

スローモビリティ乗車体験

体験コーナー

春殖地区振興協議会の活動紹介

展示コーナー

病院ボランティアの会の活動紹介

久野地区の活動紹介

ステージ設営も病院ボランティアの会の皆さんにお世話になりました

病院建設工事について

雲南市立病院改築事業完成式典

10月19日㈯15時から完成式典を開催しました。島根県健康福祉部医療統括監の木村清志（きむらきよし）さん、全国自治体病院協議会名誉会長の邉見公雄（へんみきみお）さんをはじめ各関係者95人の来賓を招きしました。

はじめに、開設者の速水市長が「雲南圏域の中核病院として、急性期医療はもとより、地域包括ケアシステム構築に向けて必要不可欠となる在宅医療などの地域医療の充実を図り、これまで以上に地域に信頼される病院づくりに努める」とあいさつし、大谷（おおたに） 順（じゅん）病院事業管理者は「これからは外観だけではなく、ソフト面のさらなる充実も図っていき、地域医療を支える病院『地域医療日本一をめざす病院』として、熱意とプライドを持って職務に励みます」とあいさつしました。続いて、当院で結成から10年間ボランティア活動に尽力された「雲南市立病院ボランティアの会」へ感謝状を贈呈しました。

速水市長のあいさつ

木村医療統括監

邉見名誉会長

感謝状の贈呈

雲南市立病院改築事業完成祝賀会

同日、17時からは完成祝賀会を開催しました。式典に参加されました来賓の皆さんをはじめ、病院ＯＢや病院職員など111人に参加いただきました。

来賓を代表して、病院建設にご尽力いただきました前雲南市立病院事業管理者の松井（まつい） 譲（ゆずる）さんに祝辞をいただきました。また、安来節保存会の皆さんによる「安来節」の公演をいただき、宴を大いに盛り上げていただきました。

安来節保存会による公演

松井さん

平成24年に病院建設基本構想を策定してから８年、この完成式典と祝賀会をもって、病院改築事業が全て完了しました。多くの関係各位の皆さんのご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

『夢』発見ウィーク

10月9日㈬～11日㈮の3日間、市内中学校3年生の7人が職場体験学習を行いました。

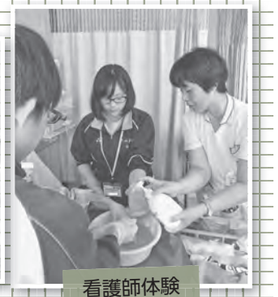
7人は全て、将来医療職に興味を持っている生徒で、3日間で医師体験、看護師体験の他、薬剤科、放射線科、リハビリ科などで目的意識高く職場体験を行いました。また、ボランティア活動に参加し、実際の職場で一緒に体験しました。

生徒からは「患者さん一人ひとりに優しく対応している」、「患者さんとのコミュニケーションが大事」、「失敗してはいけない緊張感がある」などと感想を述べていました。慣れない環境で大変だったと思いますが、病院の仕事を実感してもらえたと思います。

今回の体験を終えて、「将来、医療従事者になりたいという気持ちがますます強くなりました」とこたえてくれました。これから自分の夢に向かって、前進してください。

病院ボランティアの会の皆さんと一緒に

エコー検査


看護師体験

スローモビリティ実証運行開始

10月28日㈪～12月6日㈮の6週間の間、市立病院を発着点とするスローモビリティの実証運行が行われています。

スローモビリティとは、最高速度20㎞未満で走る電気自動車で、360度視野で開放的な構造をし、低速で安全な環境にも優しい車両です。

運行時間は平日の9時30分から13時までの間、30分間隔で7便あり、右外回り線と左内回り線の2ルートを同時に運行します。

停車場所は、雲南市立病院～かもめ保育所前～大東総合センター～ＪＡ・Ａコープ大東店～大東郵便局～ごうぎん大東支店～連担地フリー乗降～グリーンシティ～ＪＲ出雲大東駅～雲南市立病院（左回り線）となっています。（右回り線は逆順となります）

この実証運行は、高齢者等の移動の利便性向上および新たな移動手段を模索するために行われています。当院としましても、病院受診後の空いた時間で買い物に行ったり、金融機関を利用いただいたりと、いろいろな用途で利用いただけるようになっており、今後の患者さんの移動の利便性向上に期待しております。

スローモビリティは、通常の自動車とは異なり、街の風を感じながら、乗客同士が会話を楽しみながら乗っていただける快適で画期的な乗り物です。ぜひ、利用ください。

スローモビリティ実証運行の様子

こんにちは、保健師です。 172

～認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざして～

高齢化が進み、認知症と診断される方が増えてきています。いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、脳の働きが悪くなったために、生活する上で支障が出ている状態がおよそ6ヵ月以上継続している場合に「認知症」と診断されます。現在、雲南市では介護保険認定を受けて何らかの認知機能低下のある方が約2000人いらっしゃいます。国は2025年には全人口のうち約700万人（65歳以上の5人に1人）が認知症になると推測しています。

認知症は誰もがかかる身近な病気ととらえ、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域づくりが必要です。雲南市では、関係機関と連携をとりさまざまな取り組みを行っています。

市の取り組みに関する問い合せ先と相談窓口の紹介

○認知症や介護予防に関する事業
（もの忘れ相談検査、予防教室、認知症カフェ、サポーター養成講座、高齢者等SOS見守りネットワーク事業など）

雲南市保健医療介護連携室
☎0854-40-1095

○認知症をはじめ高齢者の方の生活についての相談

雲南市地域包括支援センター
（雲南市役所内）
☎0854-42-8008

雲南市地域包括支援センター大東
（大東総合センター内）
☎0854-43-5671

こげなことしとーます 研究所うんなん 148

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

健康づくりを支えるデータベース

研究所では、健康づくりに役立つ情報を発信するため、さまざまな情報やデータを集める取り組みに力を入れています。

主な情報・データ源は、皆さんのアンケート等の協力で得られた調査データであり、それらを継続的に収集・整理していく仕組みづくりを進めています。

この仕組みを整えていくことで、市の健康に関わるさまざまな状況を定期的に把握することができるようになります。また、何が健康状態に影響しているかを詳しく分析することもできるようになり、その情報に基づき地域ごとの実状に沿った具体策も立てやすくなると考えています。

幼児の体力測定結果返し

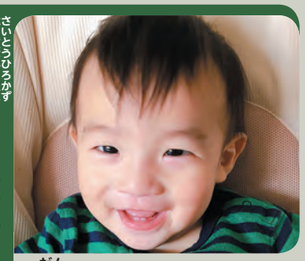
そのためには、情報やデータを集めて分析するだけでなく、誰にとっても分かりやすい形に可視化（見える化）していくことが大切です。

例えば、幼児の体力・運動能力測定事業「わくわくうんなんピック」では、幼児一人ひとりの運動能力の測定結果と、年長児には成長に応じた変化が確認できる返却用紙を作成し、保護者の皆さんにお知らせしています（左図）。

子どもたちの健やかな育ちはもとより、地域の健康づくりを末永く支える手段の一つとして、今後もデータベースの整備・拡充に努めていきたいと考えています。これからも、ご協力をよろしくお願いします。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-49-9050

梶剛志さん・聡美さんのお子さん
沙耶花ちゃん（大東町田中）
平成30年12月2日生まれ
沙耶ちゃん1歳おめでとう🎉
お兄ちゃんと一緒に、元気に大きくなってね☆



斎藤大憲さん・あゆみさんのお子さん
團ちゃん（大東町大東）
平成30年12月2日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう🎉✨
あっという間だね✳　これからも家族皆で楽しく過ごそうね（^ ^）

渡部智樹さん・かおりさんのお子さん
遥翔ちゃん（加茂町岩倉）
平成30年12月3日生まれ
はると1歳のお誕生日おめでとう🎉
これからもいっぱい一緒に遊ぼうね☆

錦織秀行さん・美香さんのお子さん
佑飛ちゃん（大東町大ヶ谷）
平成30年12月3日生まれ
いつもニコニコ、笑顔がかわいい佑飛くん✨
元気いっぱい大きく育ってね🌈

小山凌さん・結花さんのお子さん
朔弥ちゃん（大東町大東）
平成30年12月3日生まれ
さくちゃん1歳のお誕生日おめでとう🎉　さくちゃんは私達の宝物✨
元気に育ってね✨

渡部真一さん・望さんのお子さん
李花ちゃん（三刀屋町古城）
平成30年12月28日生まれ
李花ちゃん1才おめでとう☆
これからもたくさん笑って、すくすく元気に育ってね🎉

池田裕志さん・麻衣さんのお子さん
颯護ちゃん（加茂町神原）
平成30年12月18日生まれ
そうちゃん🙂 一歳おめでとう🎉
お姉ちゃんとたくさん遊んで、笑って大きくなってね✨

谷山順一さん・裕子さんのお子さん
七凰ちゃん（三刀屋町坂本）
平成30年12月16日生まれ
なおちゃん、1歳おめでとう💕
お姉ちゃんと仲良く遊んで元気に大きくなってね🎉

1月で満1歳（平成31年1月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前（ふりがな）、④住所、⑤電話番号、⑥コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで**12月6日(金)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392　雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
（タイトルは「わが家のHOPE」としてください。）

【問】情報政策課☎0854-40-1015
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますので注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
http://kosodate-unnan.jp または、右記の二次元コードから

大人チャレンジを応援してください!!

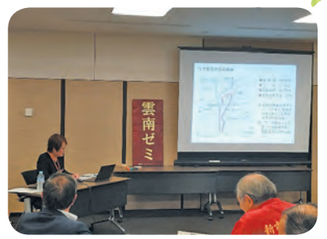
～地域自主組織のチャレンジを紹介します！～

地域円卓会議（地域の担い手の育成）

11月８日（金）、市役所本庁舎で「地域の担い手の育成」をテーマとした地域円卓会議を開催しました。

担い手の育成は、昨年提出された「地域と行政の今後のあり方報告書」においても、地域自主組織の最も大きな課題に位置付けられており、今年度から地域経営カレッジ※を開講するとともに、各地域でも担い手の育成を意識した取り組みが少しずつ実施されはじめています。

▲会場の様子



▲木次町下熊谷地区からの発表

今回の会議は、こうした取り組みを共有し、地域での実践につなげていくことを目的に開催したもので、木次町下熊谷地区と日登地区から、30～50歳代や子育て世代、中高生が、地域について考え、地域活動に関わるきっかけをつくるための取組事例を紹介いただいた後、参加者同士で各地域の担い手育成につながる取り組みについて情報共有、意見交換を行いました。

また、同日開催の雲南ゼミにご参加いただいたＩＩＨＯＥ（アイアイエイチオーイー）「人と組織と地球のための国際研究所」代表者川北秀人（かわきたひでと）さんをはじめ、全国で地域支援に取り組まれている３人のアドバイザーから、他県での事例を交え助言をいただきました。

地域自主組織の皆さんと市関係者の約40人で、活発に意見が交わされ、担い手の育成に向け、各地域で一歩ずつでも具体的な取り組みを展開していくことを確認し合いました。

▲日登地区からの発表

▲意見交換の様子

※地域経営カレッジ：地域の担い手育成を目的に開講し、地域の課題に対する方策を受講生が検討し、地域へ提案する取り組み

国際交流員(CIR)の異文化交流コーナー

Hello again!

うん、なんでしょう

こんにちは、デレクです。

いよいよクリスマスの時期に近づいていますが、11月末にあったThanksgiving（サンクスギビング）（アメリカの感謝祭の日）について紹介したいと思います。他の多くの国々にも感謝祭の日はありますが、アメリカの感謝祭は歴史と深く関係があり、独特の祝い方や伝統があります。

アメリカ文化の中で、感謝祭の日はとても大事な祝日です。毎年11月の第４木曜日にあたり、翌日の金曜日も祝日になり、土日と合わせて４日連続で休日となるので、遠くに住んでいて普段あまり会うことができない親戚とも会えますし、自分の人生に関わるいろいろなものに感謝をする機会にもなります。行事として行うことの一つに、皆で感謝祭の食卓についた時、子どもも大人も一人ずつ、それぞれ自分が感謝していることについて話す、ということがあります。

アメリカの感謝祭の日の由来は複雑ですが、概要は次のとおりです。

感謝祭の起源
（先住民と移民の宴）▶

初めてイギリスからアメリカ大陸に渡った移民は、植物や動物や土などに詳しくなく、十分に食べ物を蓄えることができなかったため、最初の冬に半分以上が亡くなりました。その後、先住民のお陰でたくさんの食べ物を蓄えることができるようになりました。その地域に住んでいた先住民と移民は宴を催し、神様に盛大に感謝をしました。

最近、歴史的なことからアメリカの感謝祭の日を認めていない人がたまにいます。アメリカの短い歴史の中でも先住民に対してたくさんの残虐な行為が行われました。アメリカ政府だけでなく、アメリカ大陸に住んでいるいろいろな民族が他の民族に対して悪いことをいっぱいやってきました。そういう難しい歴史を勉強することも大事だと思いますが、私の個人的な意見は感謝祭の日の意味は歴史でなく、感謝を表すことと他の人と助け合うことだと思います。忙しい毎日の生活の中で感謝を表す機会は少ないかもしれませんが、この特別な祝日だけでも自分の人生の中の恵みに感謝できればと思います。

市役所からのお知らせ

おめでとうございます

◎令和元年度学校保健及び学校安全表彰（文部科学大臣表彰）

学校保健の普及と向上に尽力し多大な成果をあげた功績により

山本　國雄（くにお）さん（加　茂　町）

◎公益財団法人しまね国際センター「令和元年度国際化功労者顕彰」

今岡　祐子（ゆうこ）さん（木　次　町）

◎第37回全農酪農経営体験発表会

特別賞

板井　雄士（ゆうし）さん（加　茂　町）

ありがとうございました

雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎雲南市

ふるさと納税

神崎（かんざき）　茂（しげる）さん（大　阪　市）

加藤（かとう）　翼（つばさ）さん（名古屋市）

岩崎（いわさき）　正芳（まさよし）さん（山口県萩市）

志田（しだ）　健一（けんいち）さん（東京都足立区）

Ryoma Nagata（リョウマ　ナガタ）さん（東京都品川区）

ジェイコブス　マイケル（ジェイコブス　マイケル）さん（東京都港区）

山本（やまもと）　一哉（かずや）さん（滋賀県草津市）

板垣（いたがき）　秀美（ひでみ）さん（埼玉県上尾市）

永安（ながやす）　徹也（てつや）さん（東京都中央区）

北村（きたむら）　真人（まひと）さん（東京都新宿区）

恒石（つねいし）富士子（ふじこ）さん（長崎県大村市）

我妻（あづま）　直昌（なおまさ）さん（福　岡　市）

山本（やまもと）　晃義（てるよし）さん（名古屋市）

太田（おおた）　裕之（ひろゆき）さん（東京都港区）

岡本三津子（おかもとみつこ）さん（大阪府柏原市）

野津（のつ）　喜治（よしはる）さん（東京都大田区）

古田（ふるた）　剛（つよし）さん（滋賀県高島市）

高橋（たかはし）　嗣明（つぐはる）さん（長野県中野市）

竹部（たけべ）　友久（ともひさ）さん（東京都板橋区）

大日向明子（おおひなたあきこ）さん（東京都板橋区）

山本（やまもと）　祐大（ゆうだい）さん（滋賀県草津市）

徳田（とくだ）　竜人（たつと）さん（鹿嶋市）

沖中（おきなか）　慎司（しんじ）さん（東京都新宿区）

吾郷（あごう）　誠二（せいじ）さん（広島県三原市）

白石（しらいし）　祐介（ゆうすけ）さん（大　阪　市）

多田祥太郎（ただしょうたろう）さん（大阪府吹田市）

羽田野祐介（はたのゆうすけ）さん（東京都世田谷区）

森岡（もりおか）　愛（めぐみ）さん（千葉県柏市）

餅（もち）　政子（まさこ）さん（東京都武蔵野市）

戸谷（とや）　弘明（ひろあき）さん（松　江　市）

松下（まつした）　美幸（みゆき）さん（福　岡　市）

小田（おだ）　清仁（きよひと）さん（浜　松　市）

和田（わだ）　直人（なおと）さん（新潟県南魚沼市）

奥田（おくだ）　光作（こうさく）さん（奈良県北葛城郡河合町）

秋山（あきやま）　和徹（かずみち）さん（大　阪　市）

福原（ふくはら）　広大（こうだい）さん（川　崎　市）

村石（むらいし）　雄太（ゆうた）さん（横　浜　市）

山本（やまもと）　隼佑（しゅんすけ）さん（横　浜　市）

薮崎（やぶさき）　敦子（あつこ）さん（浜　松　市）

同道裕美子（どうどうゆみこ）さん（大　阪　市）

青木（あおき）　謙親（けんしん）さん（山形県山形市）

上田（うえだ）　百蔵（ひゃくぞう）さん（神奈川県藤沢市）

田中（たなか）　宏樹（ひろき）さん（東京都文京区）

内橋（うちはし）　紀裕（のりひろ）さん（さいたま市）

上田（うえだ）　将大（しょうだい）さん（滋賀県大津市）

藤田（ふじた）　良仁（よしひと）さん（大　阪　市）

小林（こばやし）　清俊（きよとし）さん（大　阪　市）

木村（きむら）　勇太（ゆうた）さん（東京都世田谷区）

渡邉加奈子（わたなべかなこ）さん（岡山県倉敷市）

嶋田（しまだ）　宏也（ひろや）さん（東京都目黒区）

松岡健太郎（まつおかけんたろう）さん（横　浜　市）

吉田（よしだ）　良太（りょうた）さん（川　崎　市）

西村（にしむら）　一誠（いっせい）さん（東京都国分寺市）

佐々木信悟（ささきしんご）さん（東京都品川区）

高城（たき）　郁（かおる）さん（大　阪　市）

小川（おがわ）　遼（りょう）さん（名古屋市）

◎スペシャルチャレンジ事業

松江土建・都間土建・岡田建設特別共同企業体

金（キム）　光元（グァンウォン）さん（東京都江戸川区）

長谷川隆昭（はせがわたかあき）さん（三重県伊勢市）

大島（おおしま）　由照（よしてる）さん（埼玉県さいみ野市）

山根香菜子（やまねかなこ）さん（東京都墨田区）

小山（こやま）　正人（まさと）さん（東京都墨田区）

大神正太郎（おおがしょうたろう）さん（横　浜　市）

田中（たなか）　海斗（かいと）さん（名古屋市）

正岡（まさおか）　利和（としかず）さん（愛媛県松山市）

下根（しもね）　欣人（よしひと）さん（神　戸　市）

高野（たかの）　寧之（やすゆき）さん（東京都町田市）

肥田野千里（ひだのちさと）さん（新　潟　市）

前田（まえだ）　葵（あおい）さん（松　江　市）

森村（もりむら）　謹賢（なりよし）さん（大阪府高槻市）

佐々木（ささき）　優（ゆう）さん（東京都港区）

川上真佐美（かわかみまさみ）さん（神奈川県藤沢市）

渡部（わたなべ）　一美（かずみ）さん（東京都調布市）

服部（はっとり）　寛子（ひろこ）さん（奈良県北葛城郡広陵町）

齋藤（さいとう）　裕佳（ゆか）さん（名古屋市）

萩田（はぎた）　諭（さとし）さん（大　阪　市）

小倉（おぐら）　正樹（まさき）さん（名古屋市）

後藤（ごとう）　博一（ひろかず）さん（兵庫県明石市）

北村（きたむら）　英紀（ひでき）さん（横　浜　市）

鈴木（すずき）　洋（ひろし）さん（岩手県盛岡市）

石井（いしい）　聡（さとる）さん（東京都文京区）

◎雲南市内小学校

絵本

雲南建設業協会青年部

◎雲南市内保育施設

絵本

奈良県作業療法士会

◎雲南市中央学校給食センター

吉田げんき米（吉田町産コシヒカリ）

元気!!ファームズよしだ

広　告　枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

人権週間

人権センター
☎0854-42-1767

12月4日から10日までは「人権週間」です。

1948年12月10日に、国際連合において世界人権宣言が採択されたことを記念して、日本では12月10日までの7日間を毎年「人権週間」と定めています。誰もが自分の権利を当たり前に得られる社会の実現に向けて、考えてみませんか。

特設人権相談所の開設

人権センター
☎0854-42-1767

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局では次のとおり特設人権相談所の開設をします。

毎日の生活の中で、悩み事や困り事はありませんか。相談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談ください。

【大東町】
開設日：12月4日㈬
時　間：10時から13時まで
場　所：大東総合センター

【加茂町】
開設日：12月4日㈬
時　間：9時から12時まで
場　所：加茂総合センター

【木次町】
開設日：12月4日㈬
時　間：13時から16時まで
場　所：木次総合センター

【三刀屋町】
開設日：12月4日㈬
時　間：13時から16時まで
場　所：三刀屋総合センター

【吉田町】
開設日：12月5日㈭
時　間：10時から13時まで
場　所：吉田健康福祉センター

【掛合町】
開設日：12月5日㈭
時　間：9時から12時まで
場　所：掛合まめなかセンター

今月の税金

◎固定資産税（第３期）
◎国民健康保険料（第６期）
◎後期高齢者医療保険料（第６期）

納期限は12月25日（水）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

家計調査に協力をお願いします

情報政策課
☎0854-40-1015

総務省統計局（島根県）では市内で家計調査を実施します。調査票（家計簿など）の記入により、国民生活の実態を家計収支の面から明らかにする統計調査です。

12月からは三刀屋町三刀屋で調査が実施されます。

調査員が世帯の名簿の作成や、家計簿の記入の依頼に伺いましたら、調査の趣旨をご理解いただき回答をお願いします。

【問い合わせ先】
島根県統計調査課
☎0852-22-5072

「2020年版島根県民手帳」の販売

情報政策課
☎0854-40-1015

「2020年版島根県民手帳」を販売しています。

購入を希望される方は情報政策課または各総合センターでお買い求めください。

【販売価格】
一冊550円（税込み）
※現金での支払いになります

【販売期限】
令和2年1月31日㈮

知っていますか？『ヘルプマーク』と『ヘルプカード』

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042

義足や人工関節を使用していたり、難病を患っていたり、妊娠初期であったりするなど、配慮を必要としている方がいます。

ヘルプマークは、そうした方などが身に付けることで援助や配慮を必要としていることを周囲に示すことができるマークで、長寿障がい福祉課または各総合センター市民福祉課で交付しています。

また、ヘルプカードは島根県障がい福祉課のホームページからダウンロードして利用ください。

【問い合わせ先】
長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042
島根県障がい福祉課
☎0852-22-6685

市民バス・タクシーで使用できる
優待乗車券有効期限
令和2年3月31日まで
※有効期限を過ぎると使用できなくなります。期限内にお使いください。
長寿障がい福祉課　☎0854-40-1042

～ヘルプマーク・ヘルプカードを見掛けたら、思いやりのある行動を～

♥公共交通機関では
席を譲ろう。
♥駅や商業施設などで困っている様子の方を見かけたら、
声を掛け、必要に応じて手助けをしよう。
♥災害時は、
安全に避難するための支援をしよう。

道路の除雪のお願い

建設工務課
☎0854-40-1063

今年も雪が降る季節となりました。積雪状況により除雪作業を行いますが、除雪をスムーズに行うために、次の点についてご理解とご協力をお願いします。

・自動車の路上駐車および資材等の放置は絶対にしないでください。（除雪作業の妨げになります！）
・除雪車通過後の出入口等の雪は、皆さんにご理解いただき排雪にご協力ください。
・道の駅や除雪車回転場への長期間の駐車は遠慮ください。
・側溝の蓋を取り、投雪した場合は、作業後必ず速やかに蓋を元通りにしてください。（誤って人が落ちる危険性があります！）
・除雪は夜間・早朝にも行う場合がありますので、外出される際は、反射タスキ等の反射材を着用し事故防止にご協力ください。
・除雪作業は主要幹線道路（国道・バス路線等）を優先して行いますので、ご理解をお願いします。
・道路区域外から樹木・竹等が倒れ込み、通行に支障を来す事例が例年発生しております。事前に土地所有者での伐採をお願いします。なお、伐採に伴い、道路への影響が危惧される場合は、道路管理者へご相談ください。

また、道路巡回により、道路区域外からの樹木、竹等の倒れ込みを発見した場合は、通行の安全確保のため、伐採をさせていただきますので、予め了承ください。

【問い合わせ先】
松江自動車道（無料区間）に関して
国土交通省三次河川国道事務所　☎0824-63-4121
松江自動車道（有料区間）に関して
西日本高速㈱中国支社
松江高速道路事務所
☎0852-62-9230
国道54号に関して
国土交通省松江国道事務所
☎0852-26-2131
国道184号、国道314号および県道に関して
雲南県土整備事務所維持課
☎0854-42-9601

市道に関して

建設工務課
☎0854-40-1063

冬季の水道メーター検針時のお願い

水道局　営業課
☎0854-42-5322

これからの時季は、降雪によって水道メーターボックスの位置が分からなくなり、メーター検針ができなくなることがあります。

水道メーターの検針は、毎月1日から7日の間に行っています。次のことに協力をお願いします。

◎降雪時には、水道メーターボックス付近の除雪に協力をお願いします。
◎普段から、水道メーターボックスの上には、物などを置かないようにしてください。

高齢者世帯等除雪費補助事業

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

高齢や障がい等で現在お住まいの住宅の除雪が自力では困難な世帯の方で、一定の要件に該当する場合は、申請により屋根の雪下ろしおよび避難路の除雪に要する費用の一部を補助金として受け取ることができます。

【補助対象者】
次の全てに該当する方。ただし、吉田町および掛合町にお住まいの生活保護世帯は除きます。
①市内の一戸建ての住宅に居住されている方
②右記①の住宅に住所を有する方
③令和元年度の住民税非課税世帯の方
④次のア～エに該当する方のみで構成される世帯の方
ア、高齢者（65歳以上の方）
イ、障がい者
ウ、中学生以下のお子さん
エ、ウの母

【補助金の内容】
令和元年度中にかかった経費の2分の1を、一世帯につき4万円を限度に補助します。

【申請に必要なもの】
・補助金交付申請書兼請求書
・領収書の原本

【申請期間・手続】
令和2年3月31日㈫までに各総合センター市民福祉課へ提出してください。

【問い合わせ先】
健康福祉総務課または各総合センター市民福祉課

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課
☎0854-40-1065

◆市営住宅入居者

【募集期間】
12月5日㈭から12月12日㈭17時締切

【募集団地】
12月1日㈫に市ホームページ、12月2日㈬島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。

【選考方法】
選考により入居者を決定します。

【申込方法】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し直接提出してください。

※県営住宅、公社定住促進賃貸住宅の申し込みも併せて雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで
（土・日・祝日は除く）
☎0854-47-7151

12月３日㈫～12月９日㈪は「障害者週間」です!!

「障害者週間」は、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間です。
　障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを今一度、振り返る機会にしましょう。

■障がい者のための市内相談支援事業所は下記のとおりです。
　相談支援専門員が相談に応じます。気軽に相談ください。

事業所名	住　所	電話番号（0854）
相談支援事業所　あおぞら	大東町仁和寺 935-1	43−9555
かも社会就労センター障害者相談支援事業所	加茂町宇治 253-1	49−8125
きすき相談支援センター　おれんじ　※	木次町東日登 351-5	47−7101
指定相談支援事業所　そよかぜ館	木次町下熊谷 1259-1	42−8011
相談支援事業所　ふれんど	木次町新市３	42−8255
相談支援事業所　みとや	三刀屋町三刀屋 1212-3	45−5533
障害者相談支援事業所　山楽園	掛合町松笠 2154-1	62−1500
障害者相談支援事業所　未来の華	掛合町入間 280-3	62−1880

※　雲南市は、基幹相談支援センターを雲南ひまわり福祉会（きすき相談支援センターおれんじ）に委託しています。障がい者の方はもちろん、そのご家族、関係者の皆さんからの相談を受けたり、各事業所との調整をしたり、雲南市の障がい福祉のために、日々活動を行っています。

【問】長寿障がい福祉課　☎0854-40-1042

年末年始の休業日

年末年始の業務については、下表のとおりです。

業務 ＼ 月日			12月28日㈯	12月29日㈰	12月30日㈪	12月31日㈫	1月1日㈬	1月2日㈭	1月3日㈮	1月4日㈯	1月5日㈰
市役所　☎0854−40−1000			休業								
ごみ収集	可燃ごみ 雲南エネルギーセンター ☎0854−49−6332	大東町 加茂町	休業		○ ※持ち込み不可	休業					
		木次町 三刀屋町	休業			○ ※持ち込み不可	休業				
	可燃ごみ いいしクリーンセンター ☎0854−72−9217	吉田町 掛合町	休業		○ ※持ち込み不可	休業					
	不燃ごみ リサイクルプラザ ☎0854−42−3391 いいしクリーンセンター ☎0854−72−9217	全地区	「ごみ収集カレンダー」のとおり								
三刀屋齊場　☎0854−45−3242			通常どおり				休場		通常どおり		

※１　上表の「休業」はごみの収集はありません。
※２　ごみの直接持込みは、年末は、各施設とも**12月27日**㈮まで受け付けます。
　　年始は、各施設とも**１月６日**㈪から受け付けます。
※３　年明け可燃ごみ収集は、大東町・加茂町・吉田町・掛合町は**１月６日**㈪からです。
　　木次町・三刀屋町が**１月７日**㈫からです。

【問】総務課（市役所）☎0854-40-1021・環境政策課（ごみ収集）☎0854-40-1033・市民生活課(三刀屋斎場)☎0854-40-1031

二種混合予防接種

健康推進課
☎０８５４-40-１０４５

ジフテリア・破傷風（二種混合）予防接種を実施しています。
　接種期間は３月末までです。
　まだ接種されていない方は、早めに接種をしましょう。

【対象者】
今年小学６年生の方（平成19年４月２日から平成20年４月１日生まれ）

【接種期限】
令和２年３月末

【接種方法】
医療機関に各自で予約後、接種をしてください。

【当日の持参品】
母子健康手帳、ジフテリア・破傷風（二種混合）予診票

【費用】
無料
　ただし、定められた期間を過ぎると全額自己負担となります。

※二種混合予防接種は、三種混合１期または四種混合１期の予防接種が規定どおりに終了していないと効果が期待できない場合がありますので、母子健康手帳で確認ください。
※予診票を紛失された方は、問い合わせください。

麻しん風しん２期予防接種

健康推進課
☎０８５４-40-１０４５

麻しん・風しん（ＭＲ混合）２期予防接種を実施しています。
　５月・10月に対象者に向けて通知しています。まだ接種されていない方は早めに接種をしましょう。

【対象者】
５歳以上７歳未満の方で小学校就学前１年間の方（平成25年４月２日から平成26年４月１日生まれ）

【接種期限】
令和２年３月末

【接種方法】
医療機関に各自で予約後、接種をしてください。

【当日の持参品】
母子健康手帳、麻しん・風しん（ＭＲ混合）２期予診票

【費用】
無料
　ただし、定められた期間を過ぎると全額自己負担となります。
　お子さんが麻しんや風しんにかからないために予防接種は１歳時に１回、小学校就学前に１回の計２回接種しましょう。確実に免疫をつけるために、推奨された期間で接種しましょう。
※予診票を紛失された方は、問い合わせください。

医薬品副作用被害者救済制度

健康推進課
☎０８５４-40-１０４５

　お薬は正しく使っていても、副作用が起きる可能性があります。万が一、入院治療が必要になるほどの健康被害が起きたとき、民法ではその賠償責任を追及することが難しく、たとえ追及することができても多大な労力と時間を費やさなければなりません。
　この制度は、医薬品等を適正に使用したにも関わらず発生した副作用による健康被害を受けた方に対して、医療費等の給付を行い、被害を受けた方の迅速な救済を行う制度です。
　お薬を使うすべての方に知ってほしい制度です。

【問い合わせ先】
救済制度相談窓口
☎０１２０-１４９-９３１

下水道の正しい使い方を守ろう！

水道局　下水道課
☎０８５４-42-３４７１

　最近、下水施設の故障が頻発しています。その原因の多くは、紙おむつ、タオル、ティッシュペーパーなどの水に溶けないものを流されたことによる中継ポンプの詰まりです。下水道管や処理場が壊れたり詰まったりすると下水の処理ができなくなります。下水道はみんなで使う公共の財産です。ルールを守って正しく使いましょう。

雲南市水道事業に関する審議会委員の紹介

水道局　総務課
☎０８５４-42-３４７３

　雲南市水道事業に関する審議会委員の任期満了に伴い、新たに次の方が委員に選任されました。今後、市における水道事業に関する重要事項について審議いただくことになります。任期は、令和元年８月１日から令和３年７月31日までの２年間です。

【使用者の代表】
会長　安部幸治さん（大東町）
副会長　白菊眞二さん（掛合町）
　石川幸男さん（大東町）
　佐藤治美さん（大東町）
　高木千繍さん（加茂町）
　内田英夫さん（加茂町）
　川角　清さん（木次町）
　菅原純子さん（木次町）
　坂田貴和女さん（三刀屋町）
　河部智恵さん（三刀屋町）
　藤原　正さん（吉田町）

【識見を有する者】
藤原重信さん（三刀屋町）

農用地区域変更申請は1月31日までに

農政課 ☎0854-40-1051
農業委員会事務局 ☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要です。

■農用地区域とは

県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といいます。

■農地転用とは

農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要です。

自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

■農用地区域内での転用には

農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に農政課、農業委員会事務局、地元農業委員または推進委員へ相談し、除外手続きが必要かどうか確認のうえ、手続きが必要な場合は除外申請書を農政課または各総合センター自治振興課へ提出してください。

■除外申請の時期は

市での除外等申請の受付は、毎年7月末と1月末の年2回を予定しています。受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6ヵ月必要と考えてください。加えて、除外完了後から転用許可までもかなりの日数を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。

農用地区域からの除外等の相談は農政課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等の相談は農業委員会事務局で受け付けています。

尾原ダム・さくらおろち湖 令和元年度記念植樹者募集

地域振興課 ☎0854-40-1013

尾原ダム・さくらおろち湖周辺では、歳月を経て良好な景観が創出される「100年先も誇れる森づくり」をコンセプトとした記念植樹に取り組んでいます。

この度、令和元年度の植樹者（個人・団体等）を募集します。

誕生、結婚、入学、卒業、周年記念などにいかがですか。

【記念植樹の概要】

植樹場所：木次町北原「北原大橋」付近植樹帯

実施日時：令和2年3月20日（金・祝）9時から（予定）

樹　種：ササベザクラ

募集件数：4件

プレート：植樹者名等を記した記念プレートを設置します。

対 象 者：個人・団体等

料　金：3万円（苗木、記念プレート代、今後の維持管理費を含む）

【申込方法】

令和2年1月10日㈮までに、申込書を提出してください。

申込書は、左記または市ホームページもしくは「水の縁による新たな出雲の国づくり」ホームページに掲載しております。郵送等による申し込みも可能です。

※4件を上回る場合は、選考により決定いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

NPO法人さくらおろち ☎0854-48-9050

水の縁による新たな出雲の国づくりホームページ
https://mizunoenishi.net

家屋を取り壊したときは届出が必要です

税務課 ☎0854-40-1034

令和元年中に家屋を取り壊した方は、手続きが必要です。必ず12月末日までに次の手続きをしてください。

◆登記されている家屋を取り壊した場合

法務局で滅失登記の申請をしてください（滅失登記が完了すると、法務局から登記された旨が市へ通知されるので、市での手続きは不要です）。滅失登記の詳細については、松江地方法務局出雲支局へ問い合わせください。

12月末日までに滅失登記の申請が間に合わない場合は、税務課または各総合センター市民福祉課へ「家屋滅失届」を提出してください（認印を持参ください）。様式は市ホームページへも掲載しています。

◆未登記家屋を取り壊した場合

税務課または各総合センター市民福祉課へ「家屋滅失届」を提出してください（認印を持参ください）。家屋滅失届に基づき現地確認を行い、翌年度の課税対象から除きます。

また、平成31年度固定資産税課税明細書に、既に取り壊した家屋が記載されている場合は税務課へ連絡ください。

※固定資産税は、毎年賦課期日（1月1日）現在に所有している土地、家屋、償却資産が課税の対象です。そのため、令和元年中に取り壊した家屋は来年度から課税されなくなります。

※取り壊した家屋が住宅の場合、住宅用地に対する特例措置の適用が無くなり、翌年度の土地に係る固定資産税が上昇することがあります。

住民税と所得税の申告

住民税（個人市県民税）と所得税は１月から12月までの所得をもとに税額を計算します。所得税はその年の税金を確定申告（翌年２月16日～３月15日）により申告納税しますが、住民税では今年中の所得は令和２年度住民税として令和２年６月から、給与所得者は給与天引きにより、事業所得者等は口座振替等で納めていただくようになります。

年が明けると所得税の還付申告書の受付が始まります。農業所得や医療費など申告に必要な資料や領収書など余裕を持って整理集計をしていただくようお願いします。

(1) 配偶者特別控除適用枠の拡大（昨年からの改正点）

配偶者特別控除の適用上限が平成30年分の税申告から拡大され、給与収入で201万６千円未満（所得金額で123万円以下）の方が控除対象となっています。年末調整や確定申告にあたって配偶者の方の所得を確認いただき適用忘れがないよう留意ください。

※お互いで配偶者特別控除の適用を受けることはできません。

(2) 年末調整では扶養控除の重複等に注意してください。

給与所得者の方は毎月天引き（源泉徴収）されている所得税を精算確定する年末調整の時期となります。年末調整は勤務先の給与担当をとおして生命保険料控除や扶養控除等の追加異動手続きをします。扶養控除はご家族の複数の方が、同じ方を被扶養者として控除対象とすることはできませんので注意ください。扶養控除の対象としていた方の所得が増えたとき、別のご家族の方が扶養控除の対象とされるなどで扶養控除の適用ができなくなるときは異動手続きを忘れずにお願いします。

電子申告e-Taxが便利に利用できます

e-Tax（国税庁の電子申告窓口）が一段と便利になっています。

e-Taxを利用した電子申告にはマイナンバーカードとＩＣカードリーダライタが必要ですが、マイナンバーカードを用いないＩＤ・パスワード方式も用意されています。

一度、ＩＤ・パスワードの交付を受ければ、毎年自宅などから申告書を電子送信できるほか、スマートフォンからも申告手続きができます。（**スマートフォン専用画面での申告は、給与・公的年金等雑所得・一時所得の方のみ利用できます**）

ＩＤ・パスワードは事前に最寄りの税務署で、本人確認を受け受領します。持参いただくものは本人確認書類（運転免許証など）のみで、大東税務署以外の税務署でも受領することができ、所要時間は５分程度です。

※マイナンバーカードをお持ちの方は引き続き電子申告が可能です。この機会にぜひe-Taxを活用ください。

【問い合わせ先】大東税務署☎0854-43-2360（自動音声）・国税庁ホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）

【問】税務課　☎0854-40-1034

下水道への接続を！

水道局　下水道課 ☎0854-42-3471

下水道が利用可能な区域（供用開始区域）内にある敷地内の浴室、洗濯、トイレ等の排水は、下水道法の定めにより遅滞なく下水道に接続しなければなりません。

下水道へ接続することで、悪臭や害虫の発生を抑えると共に生活環境や河川、側溝の水質の向上につながりますので、単独浄化槽や汲み取り式便所を利用している場合は、早めに下水道に接続をお願いします。

下水道の整備区域外の皆さんは、合併浄化槽へ接続をお願いします。

毎月第3日曜日は うんなん家庭の日

雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

12月15日(日)

社会教育課　☎0854-40-1073

出雲縁結び空港

10月27日

出雲ー神戸線就航!

株式会社フジドリームエアラインズ（FDA）による「出雲ー神戸線」が新規就航しました。
お得な割引運賃が多数設定されており、さらに片道約55分での移動が可能となります。
旅行、仕事などでお出掛けの際は、ぜひ利用ください。

●ダイヤ

〈10月27日～12月19日発着分〉

出雲発		神戸着
8:35	⇒	9:25
14:45	⇒	15:35

神戸発		出雲着
7:10	⇒	8:05
14:10	⇒	15:05

〈12月20日～３月28日発着分〉

出雲発		神戸着
15:55	⇒	16:45

神戸発		出雲着
14:30	⇒	15:25

●運　賃（一例）〔片道運賃（10月27日～３月28日発着分）〕

（単位：円）

大人普通	バースデー割	みんなでシニア割	U22ハッピー割	45割	ひょいとe割	ドリーム割	フレックスドリーム
21,500～22,800	9,000	11,000	11,000	6,500～7,500	8,500～14,500	14,000～20,500	20,500～21,800

※表記運賃のほかに燃油特別付加運賃が掛かります。

●使用機材：アンブラエル社製 ERJ170（76席）／ERJ175（84席）

ダイヤ、運賃および航空券の予約・購入はＦＤＡのホームページから申し込みいただくか、コールセンターへ問い合わせください。

ＦＤＡホームページ　http://www.fujidream.co.jp　コールセンター　☎0570-55-0489（有料・利用時間7:00～20:00）

【問】うんなん暮らし推進課　☎0854-40-1014

くらしの消費生活窓口

島根県消費者センターマスコット
キャラクターだまされないゾウくん

平成30年度 60歳以上の消費者トラブルが40万件突破

【平成31年９月12日：国民生活センター公表】

― トラブルの現状を知って、被害を防ぎましょう！ ―

全国の消費生活センター等に寄せられている契約当事者が60歳以上である相談が増加傾向にあります。
平成30年度は約43万件と過去10年で最高を更新し、相談全体に占める60歳以上の相談の割合も約49%と増加しています。

相談事例

1. 架空請求と思われる通知ハガキが届き連絡したら、取り下げ費用を請求された。
2. 契約先の関連会社と偽られて、別会社と光回線の契約をしてしまった。
3. 訪問され契約した塗装工事の解約を申し出たが、断られた。
4. 説明をよく理解せずスマートフォンとタブレットを契約し、高額な請求を受けた。

60歳以上の契約当事者のトラブルの特徴

1. 情報通信関連の相談が非常に多い。
2. 高齢になるにつれ、訪問販売や電話勧誘販売の相談が増加している。

消費者へのアドバイス

1. 消費者トラブルはひとごとではありません。自分は大丈夫と思いこまず、日頃からいろいろな消費者トラブルについて知っておきましょう。
2. 消費者トラブルを防ぐには、周囲の方による見守りも非常に大切です
3. 困ったときは消費者ホットライン：「局番なしの１８８（いやや）」を利用ください。

相談・問い合わせ・出前講座依頼先　雲南市消費生活センター　☎0854-40-1123 FAX0854-40-1039

図書館 クリスマス おはなし会

12月

7日（土）　加茂図書館　おはなしチューリップたのしい絵本の会クリスマススペシャル
10:30～11:30　ハンドベルと絵本のあとに、一輪挿し作りとお花ワークショップをします!!　MOA山月光輪花（エムオーエーさんげつこうりんか）の皆さんに教えてもらいます。
対象：幼児～小学生（幼児保護者同伴）※要申込

15日（日）　木次図書館　ふゆのおはなしレストラン
午前中　整理券が必要　市内図書館で配布（詳しくはチラシをご覧ください）
おはなしレストラン20周年！パネルシアターや手遊びなど、盛りだくさんなメニューとなっています！

16日（月）　大東図書館　わらべうたと読み語り『こぐまちゃんくらぶ クリスマス会』
10:30～（30分程度）　**対象**：乳幼児とその保護者の方　※申込不要

22日（日）　木次図書館　はじめの一歩のおはなし会
14:00～14:40　**対象**：４歳以上から大人だけの参加も可
ストーリーテリング（耳だけで楽しむおはなし）の会です。　※申込不要

申し込み・問い合わせ先（会場の各図書館へお願いします）

木次図書館　Tel. 0854－42－1021　Fax. 0854－42－2274
大東図書館　Tel・Fax. 0854－43－6131
加茂図書館　Tel. 0854－49－8739　Fax. 0854－49－8696

木次線に乗ってみよう♪

シリーズ⑱

雲南市では、木次線全線開通日である12月12日を「木次線応援の日」とし、今年も「食べて応援！木次線応援弁当」、「乗って応援！通勤チャレンジデー」を実施します。

昨年度の応援弁当の一例

「食べて応援！木次線応援弁当」は、より多くの方に木次線に関心や想いを寄せてもらうため、食を通じて、木次線を応援しようというもので、雲南市役所・交流センター・市内企業等でそれぞれ注文をとりまとめ、木次線にちなんだ掛け紙を使用したお弁当を各協力事業者（市内飲食店等）に直接注文していただくものです。

「乗って応援！通勤チャレンジデー」は昨年度、雲南市と奥出雲町の市町職員を中心に実施しました。今年も木次駅 7:58 着または 8:04 着の列車の利用を促します。当日、木次線を利用し、加茂中駅・出雲大東駅・木次駅・出雲三成駅・出雲横田駅で下車して、営業時間内に窓口へ申請された方には、各駅30セット限定で「もっとつながる木次線カード」（全16駅分）のプレゼントもあります。

木次線を利用することで、いつもと違う景色を見ながら、道中も会話を楽しみながら移動していただけます。いつものマイカー通勤、この日はぜひ木次線を利用ください。

雲南市は、ＪＲ木次線の利用促進と沿線の活性化を目的にＪＲ木次鉄道部・木次線沿線自治体・商工会・観光協会等で組織する「木次線利活用推進協議会」のメンバーであり、利用促進イベントの支援や企画列車、情報発信などを行っています。
木次線利活用推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）
☎0854－40－1014　HP http://kisuki-line.jp/

令和２年度　保育所・認定こども園・幼稚園入所申し込み

【問】子ども政策課　☎0854-40-1044

初めて入所を希望される場合は、保育を必要とする認定申請の手続きが必要となります。認定区分は、次の３つに区分されます。

１号：３歳以上児童幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）
２号：３歳以上児童保育所・認定こども園（保育所利用）
３号：３歳未満児童保育所・認定こども園（保育所利用）

保育所・認定こども園（保育所利用）

保育所・認定こども園（以下「保育所等」）での保育は、入所要件に基づき保育の必要性が認められた場合に行います。入所要件や保育所等の受け入れ対象年齢、保育時間など、詳しくは保育所等管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課へ問い合せください。

市外の保育所等への入所や認可外保育所等への入所については、子ども政策課へ問い合わせください。

【保育を必要とする事由】

①就労　②妊娠・出産　③保護者の疾病・障がい　④親族の介護・看護　⑤求職活動　⑥就学など

※「就労」とは、おおむね週に３日以上の勤務で、１日の労働時間が４時間以上（４日以上勤務の場合は労働時間３時間以上）で、１ヵ月当たりの労働時間が48時間以上であることをいいます。

【申込方法】

〇新規入所

総合センター市民福祉課または子ども政策課に備え付けの「支給認定申請書兼入所申込書」と就労証明書等の必要書類を保育所等管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課へ提出してください。**保育所等での入所受付・相談はできません**ので注意してください。

市ホームページまたは子育てポータルサイトから様式をダウンロードすることもできます。

令和２年度中に産後休暇・育児休業が終了し、直ちに職場復帰される方で年度途中から入所を希望される方も入所予約をすることができますので、お忘れのないように手続きをしてください。

〇継続入所

現在入所中の児童で来年度も引き続き入所を希望される方は、保育所等を通じて入所申込書と必要書類を渡しますので、保育所等へ必要書類を添えて提出してください。

なお、保育を必要とする事由等に変更がある場合は、総合センター市民福祉課または子ども政策課へ必要書類を提出してください。

【受付期間】12月２日㈪～12月20日㈮ ※期限厳守でお願いします。

【保育料等】

保育料は、児童の属する世帯（保護者）の市民税所得割額で算定しますが、４月～８月までは前年度市民税で算定し、９月以降は当該年度市民税で再算定します。（３歳以上児のクラスと０歳児～２歳児クラスの市民税非課税世帯は、令和元年 10 月より無償化となっています。）

なお、申請により年度を通じて全ての土曜日を休所される場合の保育料減免や第３子以降保育料無料については、これまでどおり実施します。（０歳児クラス～２歳児クラスまでが対象となります。）

【現況届】

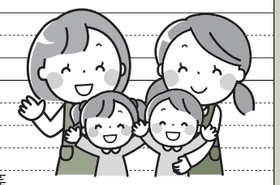
年度途中に保育所等入所世帯に対し、「世帯の状況」や「保育を必要とする事由」等について確認するための「現況届」を提出していただきます。（別途案内します）

【マイナンバー】

新規入所の場合は、申込書にマイナンバーの記載が必要となります。申請の際、通知カードおよび本人確認のため運転免許証等を提示していただきます。

問い合わせ（局番 0854）

総合センター市民福祉課	令和２年度　保育所・認定こども園	
大　東　☎43－8162	・大東保育園	☎43－6132
	・かもめ保育園	☎43－5028
	・あおぞら保育園	☎43－3129（私立）
	・あおぞら保育園（乳児分園）	☎43－3129（私立）
加　茂　☎49－8612	・加茂こども園	☎49－6761
	・たちばら保育園	☎49－8122（私立）
	・みなみかも保育園	☎47－7261（私立）
木　次　☎40－1083	・木次こども園	☎42－2341
	・斐伊保育所	☎42－1008
	・四ツ葉学園保育所	☎42－0616（私立）
三刀屋　☎45－9501	・三刀屋保育所	☎45－2651
吉　田　☎74－0215	・吉田保育所	☎74－0330
	・田井保育所	☎75－0201
掛　合　☎62－0056	・掛合保育所	☎62－9900
子ども政策課 ☎40－1044	・大東こども園	☎43－2710
	・海潮こども園	☎43－2298
	・斐伊こども園	☎42－2130
	・三刀屋こども園	☎45－2168
	・市外の保育所、認定こども園、認可外保育施設等	



幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）

【申込方法】

〇新規入園

子ども政策課、各総合センター市民福祉課および幼稚園等に備え付けの「支給認定申請書兼入園申込書」を子ども政策課または各総合センター市民福祉課へ提出してください。

保育所利用されている場合で令和２年度から幼稚園利用に変更する場合は、「新規入園」となりますので、入園申し込みに必要な書類を提出ください。

市ホームページまたは子育てポータルサイトから様式をダウンロードすることもできます。

〇継続入園　継続入園に関する手続きはありません。

【利用申込対象】

次の該当期間に出生した幼児

・５歳児　平成26年４月２日　～　平成27年４月１日
・４歳児　平成27年４月２日　～　平成28年４月１日
・３歳児　平成28年４月２日　～　平成29年４月１日

【受付期間】12月２日㈪～12月20日㈮ ※期限厳守でお願いします。

【保育料等】

３歳児クラスから５歳児クラスを利用するお子さんの保育料について、令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化により無料となりました。

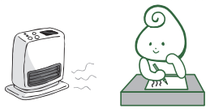
なお、保護者会費や教材費等の負担は、必要となります。詳細は、各幼稚園等に問い合わせください。また、第３子以降保育料無料については、無償化により申請の必要はありません。

【預かり保育】

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園籍の入園対象児の保護者で、共働き世帯など保育所の入所要件と同様な状況にある方（保育の必要性がある方）については、施設等利用給付の認定を受けると幼稚園等で実施している預かり保育事業について、450 円／日を上限に無償化の対象となります。対象の方は、「子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書」および添付書類を子ども政策課または各総合センター市民福祉課へ提出ください。（認定開始日を遡って認定することができませんので、注意ください）

問い合わせ（局番 0854）

大東こども園	☎43－2710	加茂こども園	☎49－6761	西日登幼稚園	☎42－0875
西こども園	☎43－6005	木次こども園	☎42－2173	三刀屋こども園	☎45－2168
佐世幼稚園	☎43－2817	斐伊こども園	☎42－2130	鍋山幼稚園	☎45－3762
海潮こども園	☎43－2298	寺領幼稚園	☎42－0870	吉田保育所	☎74－0330
田井保育所	☎75－0201	掛合保育所	☎62－9900		



日本一短い 感謝の手紙

今月は大東町の方の感謝の手紙です。

vol. 90 雲南市青少年健全育成協議会（教育委員会社会教育課）
☎0854-40-1073

おとうさんへ
とうちゃん、ふゆになったらまめたたき、まめより、まいにちたいへんだけどたのしさもあるでしょ、ありがとう。

息子へ
よく見てくれてたんだね。うれしいです。ありがとう。らいねんもいっしょにたのしくまめそだてようね。

おとうちゃんへ
おとうさん、いつもなわとびをいっぱいおしえてくれてありがとう。じゃんけんするのもすきだよ。

娘へ
なわとびをいつもがんばってやってるね。いろいろなとびかたができるようになろう。

おとうさんへ
おとうさん、いつもおこしてくれてありがとう。しごとがんばってね。だいすきだよ。

娘へ
朝から元気いっぱいの「お仕事頑張ってね」に力をもらって、元気と笑顔をもらっているよ。ありがとう。

ママへ
ママ、いつも学校のことおしえてくれてありがとう。こんどはじぶんで学校のことチャレンジしてみるね。

娘へ
まい日のべんきょうやうんどうごくろうさま。こまったときはなんでもはなしてね。いつも見まもっているよ。

おねえちゃんへ
おねえちゃん、いつもべんきょうをおしえてくれてありがとう。おねえちゃんのおしえかたがいいです。

おとうさんへ
ありがとうございます。これからもわからないところがあったらおしえるよ。

おばあちゃんへ
おばあちゃん、いつもぼくにつきあってくれてありがとう。おばあちゃんとほーどげーむであそぶのがたのしいよ。

孫へ
あなたとゲームであそぶのとてもたのしいよ。これからもいっしょにあそびましょうね。

スポーツのコーチへ
ぼくたち六年生のバレーをしどうしてくださりありがとうございます。中国大会に導いてくれて感謝します。

毛布へ
夜ねる時温かくしてくれてありがとう。あなたがいないと夜寒くて寝ることはできないから本当にありがとう。

地域の方へ
今も、朝早くから私たちの集合場所に来て、私たちが事故にあわないようにしてくれてありがとうございます。

おじいちゃんへ
もうすぐで、おたん生日だね。おめでとう。これからもよろしくね。体にきをつけてがんばって長生きしてね。

広告募集中

市報うんなんに広告を掲載しませんか。
1枠　12,570円です。
ご希望の方は市役所情報政策課へ連絡ください。
掲載内容は「雲南市市報うんなん広告掲載基準」に基づきます。

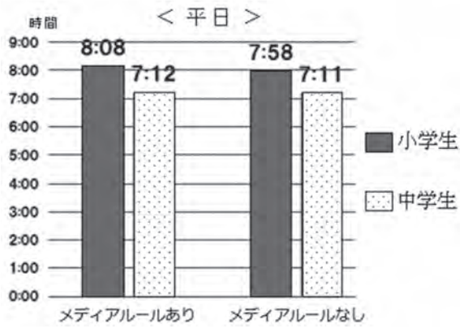
雲南市役所情報政策課　☎0854-40-1015

メディアルールを確立して、「質のよい睡眠」をとりましょう！

毎日元気に過ごすには、規則正しい生活を送ることが重要です。
雲南市養護教諭部会では、睡眠の大切さやより良い生活習慣を身に付ける子どもの育成をめざしています。
今回は、昨年度のアンケート結果と、「質のよい睡眠」をとるためのコツについて紹介します。

平成30年度アンケート結果

メディアルールと睡眠時間の関係性



メディアルールがある子は睡眠時間が多いです！

「質のよい睡眠」をとるためのコツ

メディアルールの確立を！！
メディアルールをつくることがメディア接触時間の減少や睡眠時間の増加につながっています。

メディアルールの内容を工夫し，確立を!!
メディアルールをつくることがメディア接触の減少につながっていますが、睡眠時間の増加には影響がありませんでした。ルールの内容を工夫すると良いと考えられます。

＼例えば…／

・スマートフォンを使用するのは21時30分までとし、以降は家のリビングに置くことにする。
・友だち同士の約束としてメールは22時までにすると決めておく。（参考：明光義塾のコミュニティサイト）

ぜひ、家庭でルールの内容を検討してみてください。

雲南市の努力目標

・メディアをやめる時間…寝る30分前までに
・寝る時刻…小学校1、2年生 21時までに　3、4年生 21時30分までに
　5、6年生 22時までに　中学生 23時までに
・起きる時刻…… 6時30分までに

雲南市の努力目標を守りましょう！

【問】社会教育課　☎0854-40-1073

「たまごガイドブック」が新しくなりました！ NEW

市内25店舗のお店から、〝一押し〟のたまごグルメが大集合した「うんなんたまごガイドブック」が完成（リニューアル）しました!!

今回のガイドブックでは、一押しグルメに加えて、市内で営まれる養鶏の様子や、地域で楽しまれるたまごメニューやＴＫＧ（ティーケージー）（たまごかけごはん）のおいしいトッピング情報まで満載です！

このガイドブックは、市内の道の駅や店舗に設置しています。ぜひご覧いただき、いろいろなたまごメニューをお楽しみください！

【問】商工振興課　☎0854-40-1052

12月の議会

【問】議会事務局　☎40-1004

◆雲南市議会12月定例会			
本会議（開会・施政方針表明・議案上程・説明・質疑）	6日㈮	9:30 ～	議　場
本会議（一般質問）	9日㈪～12日㈭	9:30 ～	
予算審査特別委員会	12日㈭	本会議終了後	
産業建設常任委員会	13日㈮	9:30 ～	全員協議会室
教育民生常任委員会	16日㈪	9:30 ～	
総務常任委員会	17日㈫	9:30 ～	
予算審査特別委員会	19日㈭	9:30 ～	
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	20日㈮	13:30 ～	議　場

※日程は変更する場合があります。

12月の健診・教室など

【問】健康推進課　☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	4日㈬	9:30 ～
加茂子育て支援センター	16日㈪	
木次子育て支援センター	20日㈮	
三刀屋子育て支援センター	23日㈪	
大東健康福祉センター	24日㈫	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	24日㈫	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	9日㈪	9:30～

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	5日㈭	13:00～
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日㈭	13:00～
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	12日㈭	13:00～（1歳6ヵ月児）
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	18日㈬	13:00～（3歳児）

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	2日㈪	18:30～20:30
吉田ふるさとセンター	5日㈭	19:00～21:00
大東交流センター	10日㈫	
下熊谷交流センター	16日㈪	
掛合まめなかセンター	18日㈬	

【問】保健医療介護連携室　☎40-1095

◆結核・肺がん検診（要予約）	
木次経済文化会館 チェリヴァホール	2日㈪、3日㈫

◆スピード特定健康診査（要予約） 対象：雲南市国民健康保険加入者の方		受付時間
木次経済文化会館 チェリヴァホール	1日㈰ 2日㈪ 3日㈫	9:00～10:30 13:00～14:00

◆その他相談			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」 【問】子ども家庭支援課　☎ 40-1067	下熊谷交流センター	3日㈫ 11日㈬	14:00 ～ 16:00 （要予約）定員20組
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」 【問】保健医療介護連携室　☎ 40-1095	雲南保健所	5日㈭	10:00 ～ 14:00
若者の就労支援事業・フリースペース 【問】長寿障がい福祉課　☎ 40-1042	三刀屋健康福祉センター	5日㈭	14:00 ～ 16:00
こころの健康＆もの忘れ相談 【問】雲南保健所　☎ 42-9642		11日㈬	13:00 ～ 15:00
就業相談会（移動ナースバンク） 【問】雲南公共職業安定所　☎ 42-0751	ハローワーク雲南	11日㈬	13:00 ～ 16:00
雲南サロン「陽だまり」 【問】雲南保健所　☎ 42-9638		12日㈭	10:00 ～ 15:00
アルコールによる困りごと相談 【問】雲南保健所　☎ 42-9642		16日㈪	13:00 ～ 15:00
交通事故巡回相談 【問】交通事故相談所　☎ 0852-22-5102	出雲市役所	19日㈭	9:00 ～ 15:00
オレンジカフェうんなん（認知症カフェ） 【問】保健医療介護連携室　☎ 40-1095	雲南市役所	19日㈭	10:00 ～ 11:45 参加料　300円
難病サロン「ひまわり」 【問】雲南保健所　☎ 42-9638		20日㈮	13:00 ～ 15:00

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも 0854 です。

【問】うんなん暮らし推進課　☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	4、11、18、25日㈬	10:00 ～ 15:00
	Aコープきすき店2F	28日㈯	10:00 ～ 13:00

【問】教育支援センター　☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス （旧温泉小学校）	21日㈯	① 9:00 ～　② 10:00 ～ ③ 11:00 ～　④ 12:00 ～ （要予約・一人45分間）

12月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東	教室・相談			
	大東子育て支援センター（あおぞら保育園）	手作り布おもちゃ教室	2日㈪	9:30～11:30（※要予約）
		子育て教室『絵本の世界を楽しもう』	4日㈬	9:30～11:30（※要予約）
		赤ちゃん教室『読み聞かせを楽しもう・離乳食試食』	11日㈬	9:30～11:30（※要予約）
		子育て相談	13日㈮、20日㈮	10:00～16:00
	子育てサロン			
	木馬（おおぎ）		毎週火・木曜日	9:30～12:00（最終24日㈬まで）
	ぽかぽかひろば（幡屋交流センター）		2日㈪	9:30～11:30
	よちよち（久野交流センター）		7日㈯	9:30～11:30
	うしお（海潮交流センター）		13日㈮	9:30～11:30
	「ぽっぽ」のおたのしみ会（佐世幼稚園）		17日㈫	10:00～11:00
	その他			
	おおぎっこサークル「クリスマス会」（大東地域交流センター）		17日㈫	9:30～11:30
	問い合わせ先 ▶大東子育て支援センター（あおぞら保育園内）☎43-9500			

加茂	支援センター			
	加茂子育て支援センター	たんぽぽひろば（ベビーマッサージ）	4日㈬	10:00～（1時間程度）
		お茶会	6日㈮	10:00～（1時間程度）
		たんぽぽひろば（誕生会）※12月生まれのお友だちは予約ください	10日㈫	10:00～（1時間程度）
		たんぽぽひろば（お餅つき）	18日㈬	10:00～（1時間程度）
		※行事の日も通常利用できます。 ※年末年始のお休みは12月28日～1月5日です。		
	教室・相談			
	加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室（5～6ヵ月児対象離乳食教室）	5日㈭	10:00～（※要予約）
		もぐもぐ教室（7～8ヵ月児対象離乳食教室）	12日㈭	10:00～（※要予約）
		たまごクラブ（妊婦さんサロン）	14日㈯	10:00～（1時間程度）（※要予約）
		もぐもぐ教室（9～11ヵ月児対象離乳食教室）	19日㈭	10:00～（※要予約）
	問い合わせ先 ▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次	支援センター			
	木次子育て支援センター	整体セルフケア	2日㈪	10:00～（※要予約）
		Chanみさママのハンドメイド教室	4日㈬	10:00～（※要予約）
		リフレッシュ講座　整体	6日㈮	9:30～（※要予約）
		リフレッシュ講座　骨盤矯正（6ヵ月未満のママ）	10日㈫	13:30～（※要予約）
		誕生会	12日㈭	10:30～（※誕生児要予約）
		ミュージックケア	13日㈮	10:00～（※年齢不問）
		issingゆきさんのステンシル講座	24日㈫	10:00～（※要予約）
	教室・相談			
	木次子育て支援センター	ベビーマッサージ（2～8ヵ月）	17日㈫	10:00～（※要予約）
		離乳食教室（5～8ヵ月）	19日㈭	10:30～（※要予約）
	問い合わせ先 ▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋	支援センター			
	三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場【クリスマス飾りを作ろう】	13日㈮	10:00～10:30
	問い合わせ先 ▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田	社協子育てサロン（あい♪あいくらぶ）			
	吉田健康福祉センター	フリースペース♪	18日㈬	9:30～11:30
	問い合わせ先 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合	支援センター（分室：掛合体育館）			
	分室	お話の日	6日㈮	10:30～11:00
	好老センター	クリスマス誕生会	12日㈬	9:30～12:00（※要予約・〆切5日㈭）
	問い合わせ先 ▶掛合子育て支援センター 080-2909-4713			

園（所）開放日				
大東	大東こども園	●	4日㈬	9:00～11:00
	西こども園	●	6日㈮	9:30～11:00
	佐世幼稚園	○		
	海潮こども園	●	11日㈬	9:30～11:30
	大東保育園	＼	工事中につき休止	
	かもめ保育園	＼	6日㈮、13日㈮	9:00～12:00 試食予約：前日16:00まで
	あおぞら保育園	＼	毎日（平日）（試食は金曜のみ）	最終26日㈭まで 試食予約：当日9:00まで
加茂	加茂こども園	＼	5日㈭	9:30～12:00（※要予約：〆切2日㈪）
	たちばら保育園	▲	月曜日～金曜日（平日）	9:30～11:00 最終27日㈮まで
	みなみかも保育園	＼	月曜日～金曜日（平日）18日を除く	9:00～12:00 試食予約：前日16:00まで 最終26日㈭まで
木次	寺領幼稚園	○		
	西日登幼稚園	○	2日㈪	9:00～10:30（※要予約、〆切11月29日㈮午前中まで）
	斐伊こども園	＼		
	木次こども園	△		
	斐伊保育所	△		
	四ツ葉学園保育所	＼		
三刀屋	鍋山幼稚園	○	5日㈭	9:30～10:30
	三刀屋こども園	◆	5日㈭	9:00～10:30
	三刀屋保育所	＼	18日㈬	10:00～（1時間程度）
吉田	吉田保育所	△	19日㈭	9:30～11:30
	田井保育所	△	19日㈭	9:30～11:30
掛合	掛合保育所	▲	18日㈬	9:00～11:00
			試食会：18日㈬	11:00～12:00（※要予約:申込〆切11日㈫）
問い合わせ先 ▶子ども政策課 ☎40-1044				

●の施設は土曜日、日曜日に園庭を開放しています。○の施設は土曜日、日曜日、冬休み等に園庭を開放しています。
▲の施設は日曜日に園庭を開放しています。　△の施設は土曜日午後、日曜日に園庭を開放しています。
◆の施設は土曜日、日曜日に園庭を開放していますが、事前に予約が必要です。

注意　1. いずれも行事のあるときは除く　2. 保護者同伴で利用すること　3. 水道は使わないこと
4. ごみは持って帰ること　5. 遊具は小学生以上は利用しないこと　6. 利用後は施設を忘れずにすること

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室　“うちらの本箱”（永井隆記念館内）
建替え工事のため長期休館中です。
電　　話：0854－40－1073（社会教育課）
おはなし会：三刀屋子育て支援センター　20日（金）10:00～

吉田図書室（吉田交流センター内）
電　　話：0854－74－0219
開館時間：9:00～17:00
休 館 日：毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター“陽だまり館”（掛合交流センター内）
電　　話：0854－62－0189
開館時間：9:00～17:00
休 館 日：毎週日・月曜日、祝日

木次図書館　☎0854-42-1021　開館時間：10:00～18:00

12月の休館日
毎週月曜日、図書整理日：28日(土)
年末年始休館：29日(日)～1月3日(金)

イベント案内
☆よみかたりのじかん　毎週木曜日　14:30～
☆おはなしレストラン　15日(日) 午前
（整理券が必要です。詳しくは図書館におたずねになるかチラシをご覧ください）
☆はじめの一歩のおはなし会　22日(日) 14:00～

大東図書館　☎0854-43-6131　開館時間：10:00～18:00

12月の休館日
毎週金曜日、図書整理日：28日(土)、年末年始休館：29日(日)～1月3日(金)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ（わらべうた遊びの会　対象:乳幼児と家族の方）
会　場：大東図書館多目的室
開催日：2日(月)、16日(月・クリスマス会) 10:30～(30分程度)
＊毎週月曜日午前中（10:00～12:00）は『いいよのじかん』です。
赤ちゃん小さな子どもさん、泣いたり大きな声が出ても大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆっくりと図書館を利用ください。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

加茂図書館　☎0854-49-8739　開館時間：10:00～18:00

12月の休館日
毎週木曜日、図書整理日：28日(土)、年末年始休館：29日(日)～1月3日(金)

イベント案内
☆おはなしチューリップたのしい絵本の会　クリスマススペシャル
7日(土) 10:30～11:30
イベントの詳細は24ページの図書館コーナーまたはチラシをご覧ください。

新着の本（抄） 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約（取り寄せ含む）ができます。各館へ問い合わせください。

▼三宅香帆『人生おたすけ処方本 副作用あります!?』▼鈴木信行『同窓会に行けない症候群』▼稲盛和夫『心。人生を意のままにする力』▼かめおか子ども新聞『はい！こちら子ども記者相談室デス！』▼江田智昭『お寺の掲示板』▼明智憲三郎『明智光秀と織田信長 歴史捜査』▼広井良典『人口減少社会のデザイン』▼清水 香『どんな災害でもお金とくらしを守る』▼石井光太『本当の貧困の話をしよう 未来を変える方程式』▼日下部尚徳 編著『ロヒンギャ問題とは何か 難民になれない難民』▼村木厚子『かっこいい福祉』▼武田康男『今の空から天気を予想できる本』▼本多理恵子『ようこそ『料理が苦痛』な人の料理教室へ』▼樹木希林『この世を生き切る醍醐味』▼谷本道哉『超ラジオ体操 毎日4分で超快適！』▼清水建二『英単語の語源図鑑 見るだけで語彙が増える』▼角野栄子『「作家」と『魔女」の集まっちゃった思い出』▼室井 滋『ヤットコスットコ女旅』▼山本一力『旅の作法、人生の極意』▼舟越美夏『愛を知ったのは処刑に駆り立てられる日々の後だった』▼吉沢久子『吉沢久子すっきり生きる言葉』▼クリス・マクジョージ『名探偵の密室』▼中山七里『死にゆく者の祈り』▼群 ようこ『また明日』▼吉川英梨『雨に消えた向日葵』▼知念実希人『ムゲンの①⑤⑥』▼門井慶喜『定価のない本』▼小野寺史宜『縁』▼阿佐元明『色彩』▼坂井希久子『妻の終活』▼米澤穂信『Iの悲劇』▼千野隆司『髪結おれん 恋情ぴんだらい』▼神護かずみ『ノワールをまとう女』▼恩田 陸『祝祭と予感』▼又吉直樹『人間』▼吉田修一『アンジュと頭獅王』▼岡ノ谷一夫『本棚から読む平成史』▼綿野恵太『「差別はいけない」とみんないうけれど。』▼Emi『親に寄り添う、実家のちょうどいい片づけ』▼全国有料老人ホーム協会編『シルバー川柳9』▼荻原 浩『楽園の真下』▼梨木香歩『ヤービの深い秋』

INFORMATION

第13回 雲南市民歳末余芸大会

特別ゲスト：メモリアルカルテット

と　き 12月1日（日）12:00開場 13:00開演
ところ 三刀屋文化体育館アスパル（大ホール）
入場料 【全席自由・税込】
前売1,000円、当日1,200円
※中学生以下無料

【問】雲南市社会福祉協議会　☎0854-45-9888

第25回 フェニックスコンサート

と　き 12月8日（日）9:00～18:00（予定）
ところ 加茂文化ホールラメール（大ホール）
入場料 無料

【問】ラメール　☎0854-49-8500

パーカッション・パフォーマンス
ビートジャックのわくわく音楽会

出演：Beat JACK（ビートジャック）デュオ（池田安友子（いけだあゆこ）＆安永早絵子（やすながさえこ））

と　き 12月14日（土）11:00～12:00
ところ 加茂文化ホールラメール
（大ホールステージ上特別客席）

入場料 無料
※定員：100人
※あらかじめ申し込みされた方を優先します。
※小学生を対象とした内容ですが、どなたでも来場いただけます。

【問】ラメール　☎0854-49-8500

ザ・ブラスバンド“ハピネス”
雲南ドリームコンサート with the Meads（ウィズ ザ ミーズ）

島根県唯一の英国式ブラスバンド“ハピネス”と世界的ユーフォニアム奏者の“ミード夫妻”夢の共演！

と　き 12月15日（日）13:30開場 14:00開演
ところ 加茂文化ホールラメール（大ホール）
入場料 一般2,000円、高校生以下1,000円
（当日各500円増）

【問】ラメール　☎0854-49-8500

山陰打楽器フェスティバル2019 in 雲南

“知る”ことは“楽しむ”ことへの近道。打楽器の奥深い世界をのぞいてみませんか？？

と　き 12月1日（日）10:00～16:00
ところ 加茂文化ホールラメール（大ホール）
入場料 【レクチャー】一般2,000円、高校生以下1,000円
【コンサート】一般1,500円（当日2,000円）、高校生以下500円
【セット券】一般2,000円、高校生以下1,000円

【問】山陰打楽器フェスティバル実行委員会
☎0853-25-7792

楽しいまちづくりを考えてみる会 vol. 5

毎回２つのテーマについて、まちの実践者の方にお話いただきます。「私だったらこんなことができるかも？」を一緒に考えませんか？

と　き 12月13日（金）19:00～21:00
ところ 海潮交流センター
テーマ ・ひきこもりの方の支援／土屋博紀（つちやひろのり）さん
・エネルギー／影山邦人（かげやまくにと）さん
参加費 1,000円（託児あり※要申込）

【問】NPO法人おっちラボ　☎0854-47-7339

出雲神楽の夕べ

出演：薦沢神楽社中

市内13の神楽社中が月がわりで登場！古式豊かな笛・太鼓、雅な神の舞姿。これぞ出雲の神楽能。

と　き 12月14日（土）18:30開場 19:00開演
ところ 古代鉄歌謡館
入場料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館　☎0854-43-6568

菅田茂@Last（ラスト）年末番外カバー de（デ）ナイト!

と　き 12月27日（金）20:00開演
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール
（１階ロビー）

入場料 無料

【問】チェリヴァホール　☎0854-42-1155

●市報うんなん　No.181　2019年12月発行
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015　FAX 0854-40-1019
unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人　口‥37,841人（−32人）
男　性‥18,254人（−24人）
女　性‥19,587人（−8人）
世帯数‥13,756世帯（−2世帯）
令和元年11月1日現在（先月比）

RICE INK
この印刷物は環境に配慮し、大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。